

## 単元名 1 深まる学びへ ―情報整理のレッスン 情報の信頼性

配当時間 1時間

単元の目標 (1) 情報の信頼性の確かめ方を理解し、使うことができる。  
(3) 情報の信頼性の確かめ方を理解し、積極的に使おうとする。

## 標準的な単元例

12210105\_001

【準備等】国語指導CD, 再生機, 本

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1 情報の信頼性の確かめ方を理解して使う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本時の学習課題をつかむ。</li> <li>★情報の信頼性の確かめ方を理解して使おう。</li> <li>○ 下段の問題(p. 32)について、グループで考える。</li> <li>○ 教材文を通読する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報は編集されているため、情報の信頼性を確かめる必要があることを知る。</li> </ul> </li> <li>○ 「確認の方法①」の「チェックポイント」の観点を参考にし、下段の問題(p. 32)を振り返る。</li> <li>○ 実際に本を手にとって、「確認の方法②」の「チェックポイント」の内容について確認する。</li> <li>○ 学習を振り返る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々なメディアが伝える情報はすべて編集されていることを理解し、信頼性の確かめ方について確認する。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 知りたい情報を探すときに、どのメディアをよく使用し、どのような点に気をつけているかを話し合わせる。</li> <li>・ 小グループで行うことで全員に発表させる。</li> <li>・ 教師による範読か、国語指導CDを聞かせてもよい。</li> <li>・ 「チェックポイント」の観点ごとに、二つの情報の信頼性について確認させる。</li> </ul> <p>【評】情報の信頼性について確認する活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生徒が持っている本だけでなく、団体・官公庁・民間企業が著作・編集した本や統計資料が掲載されている本を用いるとよい。</li> <li>・ 小グループで行い、「チェックポイント」の観点ごとに本の情報の信頼性について確認させる。</li> <li>・ 複数のメディアを組み合わせることで情報を収集することの大切さについて理解させる。</li> </ul> <p>【評】学習を振り返り、信頼性の確かめ方を確認する活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p>

## 【 備 考 】

第3学年のスタートにあたり、第2学年までの学習を生かしつつ、言葉への気付きをより深いものにさせたい。詩や小説、古典を通して、言葉の力や豊かさに気付かせ、そこに描き出された人間の生き方についても考えさせたい。また、これらの学習活動を通して、第3学年での学習に対する意欲を高めることも念頭に置いて指導に当たりたい。

また、小説の登場人物も古典に描かれた生き方も、自分や社会と深い関わりをもっている。義務教育の最終段階として、読むことを通してより広い視点から人と社会の関わりについて考えさせ、第3学年での国語の学習の見通しをもたせたい。